

会誌投稿規定

(2015年12月28日作成)

1. 本誌の目的

会誌『波紋』は、中性子科学、中性子技術、中性子利用に関する国内外の学術的情報の提供・普及、会員の啓発、研究成果の発表、本会および関連学協会が行う行事の広報、会員の相互交流などを目的として発行する。

2. 本誌の内容

本誌が扱う中性子科学、中性子技術、中性子利用とは、中性子の発生から、その応用に至るまで、中性子が関連するあらゆる分野の基礎科学、工学または技術等を示す。本誌の内容は上記に学会関連情報を加え、次のように分類する。

- A 巻頭言
- B サイエンス記事、特集記事、入門講座、総説、技術ノート、中性子科学の周辺、会員の声
- C 若手研究者紹介
- D 報告記事（学会開催報告）
- E お知らせ（施設報告、装置紹介、人事公募、賞候補者募集）
- F 文献紹介、書評、新刊書紹介
- G 追悼文
- H 地区編集協力員便り

3. 原稿の作成と取り扱い

3.1 投稿資格

投稿論文については、責任著者は本会の会員でなければならない。ただし、編集委員会が認める場合はこの限りではない。

3.2 投稿原稿の種類

(a) サイエンス記事、特集記事

中性子科学・技術に関するデータあるいは結論を含む完成した研究報告。

(b) 入門講座

中性子科学・技術および関連領域の種々の課題や最近の進歩について、初学者にもわかりやすく解説した記事。

(c) 総説

著者が既に公表した数報の論文を改めて総合的にまとめた記事。

(d) 技術ノート

中性子に関わる特定の実験方法について、中性子各分野の読者にも理解しやすいように解説し、また得られる知見について実例を上げて説明した記事。大切なポイントやノウハウを紹介し、今後の期待される進展にもふれるのが望ましい。

(e) 会員の声

中性子科学・技術に関する新しい提言、主張、実験、理論等をまとめた記事。

(f) 中性子科学の周辺

上記カテゴリーのどれにも属さない記事。

(g) 若手研究者紹介

中性子科学分野に新たに参入した著者に関して、自らの経歴や現在の研究等を紹介する記事。刷上り約1ページ。

(h) 報告記事

中性子関連の学会等の報告記事。刷り上がり約1ページ。

(i) お知らせ

読者に有用な情報のお知らせ。

(j) 文献紹介、書評、新刊紹介

読者に有用な文献や新刊の紹介。

3.3 原稿の作成

学会 Web ページ(<http://www.jsns.net/jp/>)よりダウンロードした Word テンプレートを御使用し、テンプレート内に示された要領に従って作成すること。

3.4 用語

和文または英文に限る。ただし、abstract と keywords、図表の説明は英文とする。

3.5 原稿の提出

(提出物)

- ・原稿の Word ファイル
 - ・図、写真などの画像ファイル
 - ・原稿の pdf ファイル（出力確認のため）
- (提出先)

日本中性子科学会 波紋編集委員会 事務局

e-mail: sec@jsns.org

TEL. 029-282-0040 / FAX. 029-287-2284

3.6 原稿の審査

原稿は、全て編集委員会内での内容審査をへて、採否が決定される。編集委員会は著者に原稿の内容、形式等について修正を求めることがある。指定された期日までに再提出されない場合は、投稿を撤回したものとみなすことがある。

4. 著作権

4.1 掲載済の記事の著作権

「波紋」に掲載された原稿の著作権は、日本中性子科学会に属す。「波紋」に掲載された原稿の著作権は一般社団法人「学術著作権協会」が管理する。

4.2 転載

投稿記事中に転載許可の手続きが必要な著作権にからむ内容が含まれる場合、それらすべてについて、投稿前に必要な手続きを完了させておくこと。なお、編集委員会では、手続きにかかる相談を受け付ける。また、必要な費用のうち、編集委員会が認め、幹事会で承認されたものについては、後日編集委員会に請求することが出来る。

5. 別刷

原則、分類 B の原稿に限り、原稿提出時に申し出のあった場合のみ、別刷を作成する。別刷は、有料とし、その金額に関して本会の内規に従うものとする。